



2022年度 西東京糖尿病療養指導プログラム

CAD-Net

# 第18回 西東京教育看護研修会

日時 2022年7月10日(日) 9:40~16:35

開催形式 Zoomによるオンライン開催

参加費 早割 6,000円(5/16以降 7,000円)

共催：一般社団法人日本糖尿病教育・看護学会 西東京糖尿病教育看護研修会 一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク(敬称略)

総合司会： 武蔵野赤十字病院 看護師

志賀 和美

9:40

開会の辞

一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 業務執行理事

杉山 徹

9:45

1. 糖尿病地域連携の可能性を切り開いて (180分)

座長： 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 看護師

和田 幹子

杏林大学医学部付属病院 看護師

今野 里美

(9:45)

「糖尿病地域連携の可能性を切り開いて」 (70分)

講師： 社会医療法人シマダ嶋田病院 内科部長 医師

赤司 朋之

10:55

「地域連携におけるコーディネーターの役割『気になる・ほっとけない』への対応」(45分)

講師： 社会医療法人シマダ嶋田病院連携室 コーディネーター

坂本 則子

11:40

「在宅で糖尿病を持ちながら生活する高齢者の実際」～糖尿病在宅患者の療養・介護支援ガイドの活用～(45分)

講師： 武蔵野赤十字訪問看護ステーション 糖尿病看護認定看護師

豊島 麻美

12:25

ディスカッション(3名の講師の先生方) (20分)

12:45

昼食(45分)

13:30

2. ほっとけない地域連携症例報告 (60分)

座長： 多摩センタークリニックみらい 看護師

名嘉真 香小里

(13:30)

「1型糖尿病小児のかかわりと成人科移行のポイント」

講師： 多摩北部医療センター患者支援センター 糖尿病看護認定看護師

町田 景子

14:00

「1型糖尿病成人期医療移行患者へのかかわり」

講師： クリニックみらい立川 糖尿病看護認定看護師

菅原 加奈美

(14:30)

3. シンポジウム (120分)  
「気になる、ほっとけないあの患者さんに何ができるか。つながる、つなげる糖尿病ケアの可能性」(仮テーマ)

座長： 公立昭和病院 看護師

松本 麻里

武蔵村山病院 看護師

小柳 貴子

14:30

「在宅医師の立場から」(発表後質疑応答時間5~10分)

講師： 医療法人社団実幸会 石橋クリニック 医師

石橋 幸滋

15:00

「大学病院の看護師の立場から」(発表後質疑応答時間5~10分)

講師： 東海大学八王子病院 糖尿病看護認定看護師

久保 麻衣子

15:25

「訪問看護師の立場から」(発表後質疑応答時間5~10分)

講師： つくし訪問看護ステーション管理者 看護師

飯塚 玲子

15:50

「ケアマネジャーの立場から」(発表後質疑応答時間5~10分)

講師： 東村山市南部地域包括支援センター センター長

細江 学

16:15

ディスカッション(4名の講師の方々)

16:30

閉会の辞

一般社団法人臨床糖尿病支援ネットワーク 業務執行理事

矢島 賢

日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位(第1群看護):4単位申請中

1群単位取得を希望される方は、JADEN オンライン研修に関する認定基準に基づき、以下の2点を併用しての出席確認を行います。

① ②の両方が確認できない場合は、単位の付与ができません。

① 実質研修時間の8割以上の視聴ログ(視聴者名・視聴時間等の情報)が確認できること。

② 研修会終了後に指定アドレスより、提示されているアンケートおよび研修中に提示した「キーワード」をすべて入力できること。

\*視聴ログの確認が8割を満たさない場合、締め切り日時までに入力がない場合、「キーワード」が全て正しく回答されない場合は、単位の付与はできません。